



- 小金井市版 - 2016年3月号

民主党プレス民主編集部
東京都千代田区永田町1-11-1
電話 03-3595-9988(代表)
press@dpj.or.jp
http://www.dpj.or.jp



ともに生きる町へ

～人と地域がつながる町づくり～

小金井市議会議員

きしだ

まさよし

岸田 正義

より、ご報告いたします！

平成28年度予算(一般会計402億400万円)が審議中！

前年対比 28億6400万増の理由とは・・・

☆民生費 前年比 8億3466万3千円増

- 民間保育所運営等委託料・・・約4億円増
- 民間保育所助成に要する経費・・・約1.5億円増
- 年金生活者等臨時福祉給付金給付費・・・約2.4億円増

☆土木費 前年比 19億796万7千円増

- 武蔵小金井駅南口第2地区再開発事業・・・約4.2億円増
- 東小金井駅北口土地区画整理事業・・・約2.2億円増
- 都道134号(連雀通り)整備事業・・・約2.9億円増
- 3・4・12号(緑中央通り)整備事業・・・約1.9億円増
- 特定緊急輸送道路沿道建築物耐震改修助成・・・約5.2億円増

認可保育所の新規2園開設、認可外から認可へ移行する保育所1園の約150名の保育枠の拡大、認可外保育施設保護者助成金の引き上げなど保育所関係で6億円以上増額と子育て環境日本一への取組を進めます。

都市基盤整備予算が増額となっていますが、それだけ小金井の町づくりが遅れてきたと言えます。財政状況が厳しいからこそ駅前を始めとした都市基盤整備を進めて町の魅力を高めて財政構造を変えることが必要であり、今ではなく10年先を見据えた町づくりを進めることが未来への責任です。

新予算の注目事業は！？

- 提案型協働事業補助金・・・市民と市が協働で実施する事業について市民等から募集する
- 援農ボランティア講師謝礼・・・都市農業を守るために市内農家の作業ボランティアを養成する
- 保育室等保護者助成金・・・認可外施設利用の保護者助成金を1,000円引き上げる
- スポーツ推進計画策定・・・スポーツを通じた健康寿命の増進を図る計画を策定する
- 防災マップ作製委託料・・・浸水ハザードマップを含む防災マップを作成し、全戸配布する
- 清掃関連施設再配置事業・・・循環型社会に資する施設の再配置を進め、適正処理の維持を図る
- 浅川清流環境組合負担金・・・平成31年の新可燃ごみ処理施設稼働へ向けた事業を進める

西岡新市長とともに新たな市政を進めます！

小金井市は過去の失政から多くの課題が先送りされ、町づくりが遅れてきました。だからこそ、市民と行政が共有できる将来ビジョンが必要です。今後は将来を見据えた軸を定めて計画的行政を行うために、新庁舎問題を含む公共施設再配置ビジョンや真の行財政改革ビジョン、ランドデザインの策定が急務です。西岡新市長とともに今だけでなく10年先を見据えた政治に全力を尽くします！



4会派から新福祉社会館建設検討委員会設置条例が提案

現在の福祉社会館は3月31日で閉館となり、その後の新福祉社会館建設について西岡新市長はジャノメ跡地に福祉社会館と新庁舎を含む6施設複合化を訴えて当選し、庁内にプロジェクトチームを設置し検討を始めていますが、今定例会に自民党・公明党・共産党が共同議員提案で上記条例を提出しました。



条例提案の建設検討委員会とは！？

- ① 前市長が行政決定した本庁暫定庁舎跡地に単独で建設する計画が基本。
- ② 現在凍結している前市長が退任前に設置した検討委員会を踏襲して再開。
- ③ 福祉の拠点として1日も早い福祉社会館の建設が必要。

西岡新市長の政策との違いは！？

- ① ジャノメ跡地に福祉社会館と新庁舎を含む6施設の複合化施設を建設する方針。
- ② 政策が異なる既存の建設検討委員会を凍結し、新年度は開催しない方針。
- ③ 公共施設再配置の観点から1度立ち止まり、長期的視野にたって検討。

今こそ将来を見据えて考えるチャンス！ ～市議会民主党の見解～

小金井市は長年に渡る財政悪化の為に細々した施設が分散され、保険センターなどの施設も市の端に点在しています。当時はやむを得なかったとされる選択が、数十年経過した今では無計画で場当たりの対応とを感じる要因となっています。これら公共施設再配置のビジョンがないままに福祉社会館だけの拙速な建設を進めることは「1日も早い福祉社会館が必要」という今だけのやむを得ない理由によって、将来的な不具合を生むという同じ過ちを繰り返すことにならないでしょうか。今こそ、新庁舎や第2庁舎、福祉社会館、図書館といった公共施設再配置の課題と向き合い、将来を見据えて最善のカタチを市民の皆様と考えるチャンスです！

人事院勧告に基づく職員給与の一部を改正する条例が提案

厳しい財政状況での職員給与引き上げですが職員にはその期待に応える、更なるサービス向上での市民への還元を求めます！！

単位：千円

年度	給料	期末手当	勤勉手当	地域手当	合計
平成27年	3,000	25,000	6,000	27,000	61,000
平成28年	3,000	74,000	18,000	33,000	128,000
平成29年	3,000	98,000	24,000	36,000	161,000

賛成する理由は！？

- ① 公務員も勤労者であり、労働争議権を持たない中での人事院勧告は尊重されるべきです。
- ② 職員給与は平成26年まで19年連続でマイナスであり、約40億円も削減しています。
- ③ 直近3年間でも市民サービス向上のために行財政改革で5億円以上の財源を捻出しています。
- ④ それにもかかわらず財政状況が厳しいことは職員の責任ではないと考えます。
- ⑤ しかし、小金井市の財政状況を鑑み、勧告よりも1%低い26市最低の上げ幅での妥結です。

岸田正義のプロフィール

家族：母、妻、娘(6歳)、息子(4歳)の子育て奮闘中！！ 趣味：野球

1978年2月10日生まれ(38歳)

2002年 セントラル警備保障株式会社 入社

1984年 聖霊幼稚園 卒園(小金井市桜町)

2006年 政治を志し、同社を退社し、

1990年 小金井市立緑小学校 卒業

末松義規 衆議院議員(東京19区選挙区)

1993年 小金井市立緑中学校 卒業

公設第一秘書として各地を奔走する。

1996年 錦城高等学校 卒業

2012年 地元、小金井で活動するべく、秘書を退職

2001年 明治大学政治経済学部 卒業

2013年 小金井市議会議員 1,392票で初当選

皆様のお声を聞かせてください！！

岸田正義と歩む会事務所 〒184-0005 小金井市桜町1-10-24 TEL/FAX 042-383-1819

メール：kishida.koganei@gmail.com

HP：www.kishida-koganei.net